

(14) 学習指導案 (国語)

学習指導案は、教材と目標との関連や児童の実態、本時の活動の流れ、児童への支援や配慮事項、評価の観点などをまとめたものです。学習活動と児童の行動を予想しておくことも重要です。これは、児童の行動を予想して教育相談的支援を入れた学習指導案です。

第4学年4組 国語科学習指導案

1 単 元 場面をくらべて読もう (一つの花)

2 目 標

- 場面や登場人物の様子を想像しながら読もうとしている。 (国語への関心・意欲・態度)
- 互いの共通点や相違点を考えながら話し合うことができる。 (話すこと・聞くこと)
- 物語を読んで感じたことを文章に書き表すことができる。 (書くこと)
- 登場人物や場面の様子を、作品の中の大事な言葉に気をつけて想像しながら読むことができる。 (読むこと)

3 単元について

本単元の教材は、主人公ゆみ子の戦争中と戦争後の話である。登場人物の様子と場面の様子を大事な言葉に気をつけて想像しながら読む学習をしていく単元である。

4 本時の指導

(1) 目 標

- 両親の会話や父親の行動から、ゆみ子を大切に思い、将来を心配する気持ちを読み取り、音読することができる。

(2) 準 備

学習の順番カード、場面絵、ワークシート、振り返りカード

(3) 展 開

	学習活動・内容	教育相談的支援	評価・言葉掛け
導 入	1 本時の学習課題を確認する。 ゆみ子に対するお父さんの気持ちを考えて、音読しましょう。	・ 真剣に話を聞いている児童に教師の気持ちを伝える。	〇〇さんの聞き方はうれしいな。
	2 学習の順序を確認する。 ・ じゃんけん振り返り ・ 音読 (グループ読み)	・ 周りを意識しながら不安そうに振り返りをしている児童を励ます。	よく確認してから振り返りをしていますね。
展 開	3 ゆみ子に対する父親の気持ちを考える。 (1) 父親の気持ちが分かる行動や言葉に線を引き、自分の考えを書く。	・ 手遊び、よそ見、私語、机に伏せるなどの行動が見られる児童には、穏やかに進度確認の声を掛ける。 ・ 学習が進まずイライラした行動が見られる児童には、気持ちを受け入れて話しかける。	どこまで進んだのかな？ 困っているんだね。
	(2) グループで話し合う。 ・ 課題の解決に向けた考え方を理解し合う。 (3) 全体で話し合い、父親	・ 友達の話の傾聴しているグループに近づき、相づちやうなずきで励ます。 ・ 話し合いで沈黙が見られたら、意味を考えて声をかける。 ・ 発表している児童が、最後	(評) 父親の行動や会話からゆみ子を大切に思う気持ちや将来を心配する気持ちを読み取り、書くことができる。 (観察・ワークシート)

展 開	<p>の気持ちを確認する。</p> <p>(4) 父親の気持ちを表現して音読する。</p>	<p>まで話せるように、相づちや なずきで励ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 話しているうちに考えがまとまらなくなった児童には、言いたいことを明確化して返す。 手遊び、よそ見、私語が見られる児童には、教師が心配している気持ちを話す。 考えが表現できない児童には、開かれた質問をして、整理させる。 	<p>今、考えをまとめているところでしょうか？</p> <p>言いたいことは、こういうことでもいいのかな？</p> <p>(評) 父親のゆみ子に対する思いを読み取り、音読することができる。 (観察・音読)</p> <p>どう読むと悲しい感じになるかな？</p>
ま と め	<p>4 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達と振り返る。 カードに記述する。 <p>5 次時の学習内容を予告する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 話したり書いたりすることが苦手な児童には、開かれた質問をして気持ちを整理させる。 児童の頑張りに対する教師の気持ちを伝える。 	<p>お父さんのどんな気持ちが分かったの？</p> <p>お父さんの悲しい気持ちが伝わってきて、感動しました。次回も楽しみです。</p>

お父さんになりきって
いたよ。

音読で、お父さんの
悲しい気持ちを表現
できたと思う。

